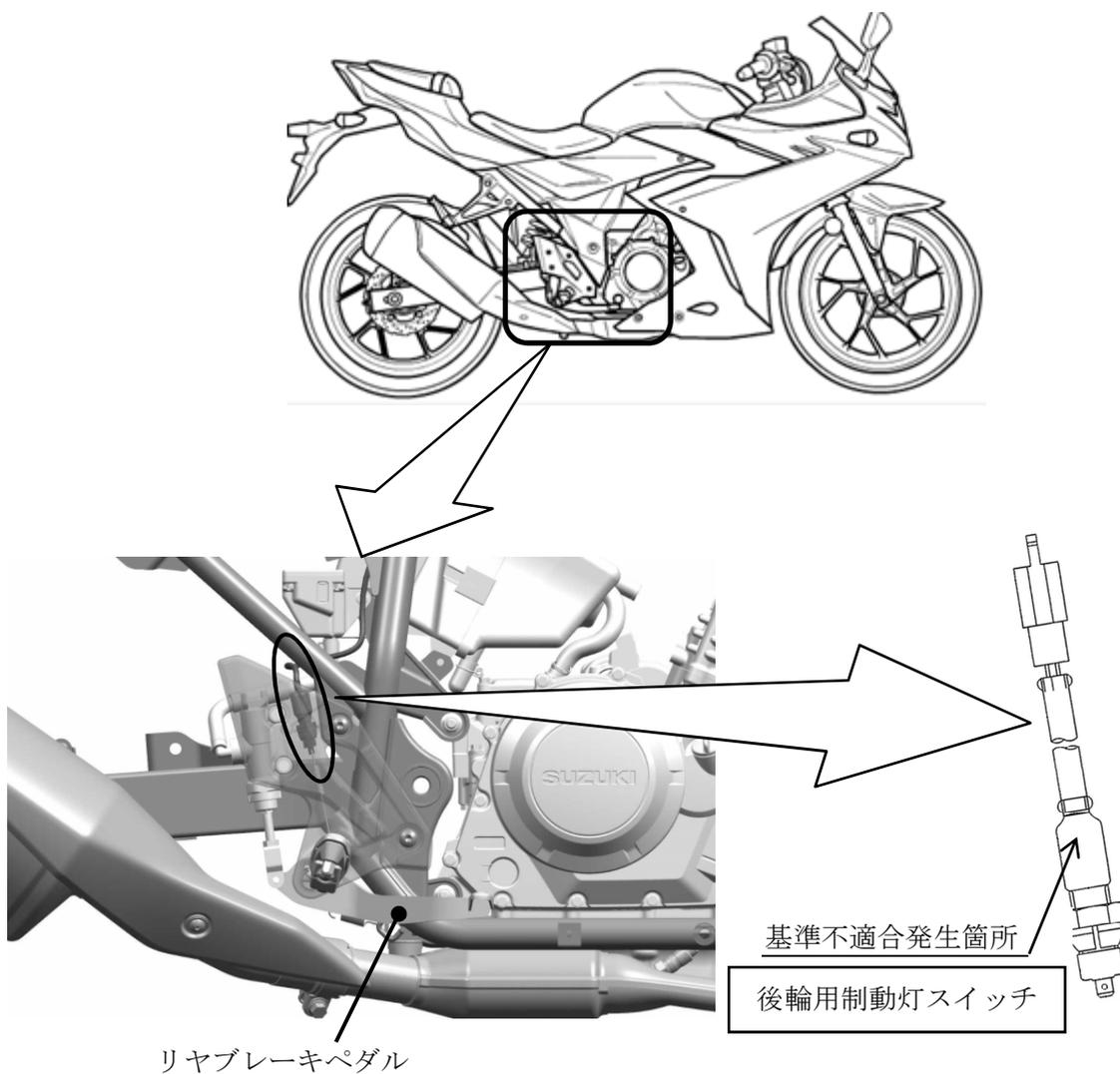


改善箇所説明図



後輪用制動灯スイッチの構成部品の材質が不適切なため、スイッチ内部に浸入した雨水等により当該部品に錆が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、接点部の導通不良または可動接点の作動不良により、制動灯が不灯または常灯となるおそれがある。

改善内容

全車両、後輪用制動灯スイッチを対策品に交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：車わく（ヘッドパイプ右側付近）に青色のシールを貼付する。